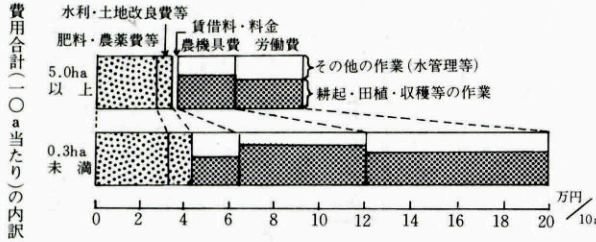


集団の狙いはここに置いてい
るわけです。

⑨ 第3図は稲作の大規模経
営と小規模経営の費用の格差
を10アール当りで示したも
です。この試算ですと30ア
ール未満では赤字になっていま
す。また費用の中で大きな格
差が出ている作業は耕起、田
植、収穫等で、農機具費、労
働費が主たるものです。

第3図 大規模稲作と小規模稲作との費用合計格差
の構造 (59年産、都府県、販売農家)



⑩ そこで、第一農区のア
ンケート調査と白書から取り出
した大規模と小規模経営の格
差とを対比して考えますと、
何らかの対応が必要となると
思います。

税金特集

税に関する中学生の 作文紹介

私の名前は税金です。国
や市町村などが仕事をする
ための経費に、住民たちか
ら出していただくお金、そ
れが私です。

でも世間の人たちは、私
の声を聞くといやな顔をし、
逃げようとするんです。特
にサラリーマンは、給料日
や、ボーナスの出る日に文
句を言うんです。その言葉
をよく聞いてみると、「税金
をよよく聞くとられた。」
「税金が重くて。」と言っ
ています。

私はそれを聞くと、とっ
てもつらくなります。どう
してそんなことを言うのか、
私には分かりません。強制
的にとられるということが、
サラリーマンの私に対する
不満なのかもしれません。

しかし、どうしても納め
てくださらなければ、私は
みなさんのために働けない
のです。住みよい国にする
ために、豊かな暮らしをす
るためにがんばれないので

す。

橋や道路、学校や図書館、
みんなみんな私の働きによっ
てつくられるんですよ。あな
たが学校で飲んでる牛乳も、
毎年新学期に渡されるインク

いたいのです。

私一人がどんなにがんば
っても、私を納めてくださ
らなければ、私は無力なん
です。

私に働かなかったら、い
いえその前に、私を納めて
くださらなかつたら、道路
をつくるのも橋をつくるの
も個人でつくらなければな
りません。そんなこととて
もできないでしょう。一人
の力ではできないことでも
みんなが力を合わせて集め
たお金によって、私は社会
のために役に立つのです。

そう、一人の力ではできな
いことでもできるのです。
世間には、私の働きを知
らない人がたくさんいます
だから、その人たちに私の
働きを知ってもらわなけれ
ばなりません。

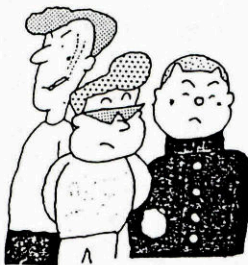
この日本をすばらしい国
にするためには、国民一人
一人が力を合わせることで
す。そのためには、一人一
人が私「税金」をしっかり
と理解し、私を育てていた
だくことです。私が働け
るように。私はがんばり
ます。みんなの幸せな暮ら
しを築くために。(全国中
学生応募作品特等)

私は「税金」です

夏休みを控えて

有意義な過ごし方 を親子で考えよう

7月は青少年を非行から守る
全国強調月間です



家族旅行や体験学習、そし
て地域での奉仕活動。夏休
みは、子どもたちにとって、
得難い経験のできる貴重な時
間といえるでしょう。しかし
その半面、気をつけたいのが
この時期の過ごし方です。規
則正しい学校生活から解放さ
れた子どもたちは気が緩みが
ち。非行への脇道にそれやす
いからです。

七月は「青少年を非行から
まもる全国強調月間」です。
子どもたちが夏休みを有意義
に過ごし、一段とたくましく
なって二学期を迎えられるよ
う、非行を寄せつけない夏休
みの過ごし方を親子で考えて
みたいものです。